

将来に向けた病院のプランに関する調査結果一覧

第1項 病院の現状と課題

1-1. 病院の基本情報

番号	項目	自施設の状況															
		医療機関名	打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院							
1	開設主体	個人	個人	大津市	日本赤十字社	日本赤十字社	医療法人	国立大学法人 滋賀医科大学	医療法人 藤樹会	独立行政法人							
2	開設年月日	1986年8月1日	2017年4月1日	1904年4月1日	2002年7月1日	1967年11月15日	1978年4月1日	昭和31年7月	2014年4月1日								
3	自施設の理念	(病院理念) 市立大津市民病院は、1. 医の倫理と公立病院の使命のもとに、すべての患者さまの価値観を尊重し、生きる喜びと希望を大切に医療を行います。2. つねに良質で、清潔で、安全な医療を行います。3. 説明と同意による医療を行い、納得される結果をえるために最善をつくします。4. 職員のひとりひとりが、つねに日進月歩の医学を学び、最高の医療を追及します。5. 時代に求められる医療体制の充実と、療養にふさわしい環境の整備に努めます。	私たちは「人道・博愛」の赤十字精神の心より、患者さまの人権と意志を尊重して、最善の医療を提供し、地域の人々の健康増進に努めます。	私たちは「人道・博愛」の赤十字精神の心より、患者さまの人権と意志を尊重して最善の医療を提供し、地域の人々の健康増進に努めます。	療養病床群の病院として地域に根ざし、地域住民の健康増進に貢献できる病院づくりをします。	信賴と満足を目指す「全人的医療」	精神医療を通して地域社会の発展に貢献します。	私たちは信賴される質の高い医療・介護・予防の実践を通して社会に貢献します									
4	基本方針	(地方独立行政法人市立大津市民病院定款第1条より) 地域の中核病院として、市民に救急医療及び高度医療を始め、良質で安全な医療を継続的かつ安定的に提供するとともに、地域の医療機関との機能分担及び連携を行うことにより、市民の健康の維持及び増進に寄与することを目的とする。	1.患者さまと共にあゆむ医療を心がけ、プライバシーと権利を大切にします。2.医療の質の向上に努め、安全で高度な医療を提供します。3.救急医療に積極的に取り組む、災害救護に貢献します。4.地域の中核病院としての医療機関との機能分担及び連携を行うことにより、市民の健康の維持及び増進に寄与することを目的とする。	1. 患者さまを中心とした十分な説明と同意に基づいたわかりやすい医療を提供します。2. 一般病棟、療養病棟と異なる医療機能を併せ持つ病院として患者さまに特色ある医療を提供します。3. 地域の医療、福祉、保健施設との連携を図り、最良のサービスを提供します。4. 地域住民にとって安心していただける救急医療を提供します。5. 職員の自己研鑽・人材育成に努めると共に、職員同士がお互いに協力し合い、仕事へのやりがいを実感し、働きがいのある、明るい職場づくりをめざします。	患者さんとの「心のふれあいを大切に」をモットーとして、医療の原点に立ち帰ったコミュニケーション・コミュニティづくりをめざす。	・患者さんと共に歩む医療を実現します ・信賴・安心・満足を提供する病院を目指します ・あたたかい心で質の高い医療を提供します ・地域に密着した大学病院を目指します ・先進的で高度な医療を推進します ・グローバルな視点を持ち、人間性豊かで優れた医療人を育成します ・将来にわたって質の高い医療を提供するため、健全な病院経営を目指します	1 私達は患者さまの権利と尊厳を基本とした医療を行います。 2 私達は常に自身を省みるとともに歴史と自然を尊重し、開かれた病院運営をめざします。 3 私達は患者さまを社会で支えるため、ご家族や社会の人々との連携を密にします。 4. 十分な説明と同意に基づく医療を提供します。 5. 万全な安全対策を講じた医療を提供します。 6. 技能向上のために自己研鑽に努めます。 7. 健診事業を通じて健康保持・増進を推進します。 8. 心のこもった介護を提供します。										
5	住所	大津市打出浜10-41	大津市本宮二丁目9番9号	大津市長等1-1-35	大津市和邇中298番地	大津市本堅田三丁目33-24	滋賀県大津市瀬田月輪町	滋賀県大津市滋賀里1丁目18-41	滋賀県大津市富士見台16-1								
6	敷地面積	34,107平方メートル	23,739.81平方メートル	23,739.81平方メートル	9,001.82平方メートル	1530.0平方メートル	72560.00平方メートル	5134.99平方メートル	5765.80平方メートル								
7	延床面積	1755.8平方メートル	43,219平方メートル	67,211.85平方メートル	9,001.82平方メートル	1591.1平方メートル	60568.00平方メートル	10620.6平方メートル	26236.54平方メートル								
8	建物竣工年月日	1984年9月1日	本館棟:1999.4 別館棟:1978.7 放射線治療棟:2014.8	1号棟-平成2年3月 2号棟-平成17年10月 3号棟-平成10年7月 救命棟-平成19年1月	2002年7月1日	本館 改修工事平成14年4月	外来棟:1978年3月31日 中央棟:1978年3月31日 C病棟:1979年11月30日 D病棟:2007年8月31日 新手術棟:2009年10月9日 高エネルギー棟:1980年1月30日 MR診療棟:1989年5月31日 IVMR棟:1999年12月15日	3号館 平成12年3月 2号館 平成18年3月 1号館 平成18年11月	①診療管理棟 平成9年(一部平成7年) ②健康管理センター棟 昭和60年 ③介護老人保健施設 平成11年								
10	病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数		
	一般病床	21床	21床	433床	395床	784床	740床	100床	100床	0床	0床	569床	569床	0床	0床		
	療養病床	24床	24床	0床	0床	0床	0床	50床	50床	45床	45床	0床	0床	0床	0床		
	(内)医療療養病床	24床	0床	0床	0床	0床	0床	50床	50床	18床	18床	0床	0床	0床	0床		
	(内)介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	27床	27床	0床	0床	0床	0床		
	精神病床	0床	0床	12床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	43床	43床	278床	255床	0床	0床	
	感染症病床	0床	0床	8床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	結核病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	37床	10床	
	全体合計	45床	45床	441床	395床	796床	740床	150床	150床	45床	45床	612床	612床	278床	255床	325床	257床
	病床を稼働していない理由			1病棟を休床しているため	①NICU病床は許可12床に対して稼働9床。 ②滋賀県との協議で精神科病床40床を12床に変更し、休床。									施設基準上の職員数を確保する事が困難になったため。	産婦人科医師の撤退により1棟41床を休床している。結核患者の減少により結核病棟37床のうち27床を休床している。		
	11	平均在院日数	47日	12.1日	15.4日	30.8日(療養舎)	392.0日	14.5日	274.3日	15.2日(一般) 44.6日(結核) 17.3日(一般+地域包括ケア)							
12	手術室数	有り(1室)	8室	12室	1室	0室	14室	0室	6室								
13	主な派遣大学医局	京都大学、滋賀医科大学	京都府立医科大学、京都大学、滋賀医科大学	京都大学	京都大学・自治医科大学	該当なし	該当なし	滋賀医科大学	滋賀医科大学 京都大学								
14	標榜診療科目数	6診療科	31診療科	37科	7科	5診療科	28診療科	4診療科	28診療科								
14	標榜診療科目名	内科、外科、整形外科、肛門科、泌尿器科、リハビリテーション科	内科、消化器内科、消化器外科、呼吸器内科、呼吸器外科、神経内科、循環器内科、診療内科、緩和ケア内科、小児科、新生児内科、外科、消化器外科、乳腺外科、肝臓外科、膵臓外科、胆のう外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、形成外科、病理診断科、乳腺外科、救急科、緩和ケア科	内科、血液内科、リウマチ科、糖尿病・内分泌内科、神経精神科、脳神経内科(神経内科)、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、緩和ケア内科、小児科、新生児内科、外科、消化器外科、乳腺外科、肝臓外科、膵臓外科、胆のう外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、歯科口腔外科、病理診断科	内科・消化器科・循環器科・小児科・外科・整形外科・リハビリテーション科	内科、胃腸科、循環器科、リハビリテーション科、放射線科	糖尿病内分泌内科、腎臓内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、小児科、消化器外科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科、腫瘍内科、救急科、形成外科	精神科、神経科、心療内科、内科	内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・血液内科・腎臓内科・糖尿病内科・脳神経内科・外科・呼吸器外科・脳神経外科・心血管外科・乳腺外科・整形外科・形成外科・精神科・小児科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・救急科・歯科・歯科口腔外科・麻酔科								
15	2016.7/1~2017.6/30	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数	13,232人	80%以上	13,795人	80%以上	1,547人	80%以上	25人	60~79%	13,878人	20~39%	3,986人	80%以上				
16	うち、予定外の救急医療入院患者	1,834人	80%以上	7,088人	80%以上	395人	80%以上	0人	20%未満	993人	20~39%	628人	80%以上				
	在院患者延べ数	131,986人	80%以上	217,404人	80%以上	47,617人	80%以上	11,564人	80~79%	181,659人	20~39%	68,007人	80%以上				
17	2014.7/1~2015.6/30	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数	13,525人	80%以上	13,517人	80%以上	2,045人	80%以上	29人	40~59%	13,499人	20~39%	3,907人	80%以上				
17	うち、予定外の救急医療入院患者	1,752人	80%以上	7,156人	80%以上	302人	80%以上	0人	20%未満	950人	20~39%	801人	80%以上				
	在院患者延べ数	133,835人	80%以上	216,559人	80%以上	47,381人	80%以上	14,811人	80~79%	183,932人	20~39%	62,200人	80%以上				
17	2014.7/1~2015.6/30	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数	13,489人	80%以上	13,429人	80%以上	2,009人	80%以上	44人	80%以上	13,051人	20~39%	3,778人	80%以上				
17	うち、予定外の救急医療入院患者	2,198人	80%以上	6,718人	80%以上	271人	80%以上	0人	20%未満	1,331人	20~39%	619人	80%以上				
	在院患者延べ数	13,265人	80%以上	214,389人	80%以上	46,522人	80%以上	14,761人	80~79%	184,895人	20~39%	61,983人	80%以上				
17	2014.7/1~2015.6/30	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数	13,480人	80%以上	14,028人	80%以上	2,003人	80%以上	41人	80~79%	13,037人	20~39%	3,762人	80%以上				

経営に関する状況	打出病院		地方独立行政法人市立大津市民病院		大津赤十字病院		大津赤十字志賀病院		医療法人堅田病院		滋賀医科大学医学部附属病院		医療法人藤樹会 滋賀里病院		地域医療機能推進機構滋賀病院											
	人件費率	人材育成にかかる費用の割合	補助金・負担金	無	62.8%	0.0%	486百万	58.2%	0.4%	307百万	73.0%	0.1%	24百万	無	44.8%	0.3%	89百万円	70.8%	0.1%	9百万	55.1%	0.1%	9百万			
国	無	無	無	無	臨床研修費等補助金(歯科医師) 臨床研修費等補助金(医師) 医師臨床研修費補助金(北野病院) 厚生労働省臨床研修費等補助金	救命救急センター運営費補助金 総合周産期母子医療センター運営費補助金 滋賀県院内保育所運営費補助金 がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金 滋賀県新人看護職員研修補助金 緊急被ばく医療機関設備維持補助金 新生児救急搬送運営費補助金 NICU等長期入院児支援事業費補助金 滋賀県看護師等養成所運営費補助 滋賀県防災訓練等参加支援補助金 病院勤務環境改善支援事業補助金 認定看護師育成事業補助金 滋賀県新人看護職員研修補助金 がん診療連携支援病院機能強化事業補助金	救命救急センター運営費補助金 総合周産期母子医療センター運営費補助金 滋賀県院内保育所運営費補助金 がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金 滋賀県新人看護職員研修補助金 緊急被ばく医療機関設備維持補助金 新生児救急搬送運営費補助金 NICU等長期入院児支援事業費補助金 滋賀県看護師等養成所運営費補助 滋賀県防災訓練等参加支援補助金 病院勤務環境改善支援事業 周産期医療施設設備整備費 小児医療施設設備整備費	救命救急センター運営費補助金 総合周産期母子医療センター運営費補助金 滋賀県院内保育所運営費補助金 がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金 滋賀県新人看護職員研修補助金 緊急被ばく医療機関設備維持補助金 新生児救急搬送運営費補助金 NICU等長期入院児支援事業費補助金 滋賀県看護師等養成所運営費補助 滋賀県防災訓練等参加支援補助金 病院勤務環境改善支援事業 周産期医療施設設備整備費 小児医療施設設備整備費	病院勤務環境改善支援事業 新人看護職員研修事業	無	無	無	①がん診療連携拠点病院機能強化事業 ②肝炎情報センター戦略的強化事業	無	①新人看護職員研修補助金 ②在宅医療推進サポート事業費補助金 ③難病医療支援体制推進事業 ④周産期医療施設設備整備事業 ⑤小児医療施設設備整備事業 ⑥在宅呼吸不全多職種研修事業 ⑦滋賀県肝疾患診療地域連携体制強化事業 ⑧麻酔科医ブラッシュアップ事業 ⑨認定看護師育成事業 ⑩滋賀県医師キャリアサポートセンター事業 ⑪がん病床機能分化・連携推進基盤整備事業	無	9百万	無	無	滋賀県在宅重症難病患者一次受入体制整備事業 滋賀県院内保育所運営費補助金 滋賀県新人看護職員研修補助金 高齢者地域保健医療対策推進費補助金 滋賀県看護師スキルアップ備品整備事業費補助金						
市町村	無	無	無	無	運営費負担金 大津市後方医療機関確保対策補助金 大津市結核健康診断費補助金 事後検証業務負担金	小児救急医療支援事業費補助金 大津市公的病院等運営費補助金・救急告示	救急医療施設	無	無	無	①大津市後方医療機関確保対策	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	大津市後方医療機関確保対策補助金 大津市訪問看護ステーション体制強化事業補助金	
職種	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)
医師			127人	10.2人	199人	13.3人	18人	3.2人	1人	1.8人	456人	33.9人	6人	1.6人	37人	1.4人										
看護師			401人	19.0人	728人	24.5人	98人	7.9人	4人	1.2人	626人	28.8人	76人	0.9人	207人	13.9人										
准看護師			1人	0.0人	4人	0.0人	0人	0.0人	5人	3.3人	0人	0.0人	18人	0.8人	7人	3.1人										
看護補助者			17人	1.8人	63人	3.8人	22人	0.0人	5人	5.3人	17人	12.3人	34人	5.6人	19人	0.0人										
助産師			21人	0.0人	49人	3.5人	0人	0.0人	0人	0.0人	25人	0.8人	0人	0.0人	0人	0.0人										
事務職			69人	4.4人	113人	8.5人	12人	1.4人	3人	1.3人	75人	32.8人	10人	0.6人	35人	8.5人										
その他(上記以外)			164人	10.2人	237人	8.1人	0人	0.0人	6人	4.1人	180人	9.1人	34人	10.4人	126人	20.8人										
合計			800人	45.6人	1393人	61.7人	150人	12.5人	24人	17.0人	1379人	117.7人	178人	19.9人	431人	47.7人										

1-2. 病床機能にかかる病院の現状

(2) 自施設が有する医療機能

疾病・事業	打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
がん		○	○	○		○		○
脳卒中等の脳血管疾患		○	○	○		○		○
心筋梗塞等の心血管疾患		○	○	○		○		○
糖尿病		○	○	○	○	○		○
精神疾患		○	○	○		○	○	○
救急医療		○	○	○	○	○		○
災害医療		○	○	○	○	○		○
周産期医療		○	○	○	○	○		○
小児医療		○	○	○	○	○		○
在宅医療		○	○	○	○	○		○

(3) 地域連携の状況

① 地域連携診療計画料

	打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
届出連携医療機関数		33機関	38機関	5機関	0機関	6機関	0機関	0機関
地域連携診療計画料加算実績(2016年)		99件	0件	0件	0件	4件	0件	0件

② 紹介率・逆紹介率

年度	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
2016年度			54.1%	86.9%	58.5%	92.3%	22.6%	26.0%	31.0%	40.0%	82.1%	64.0%	50.5%	85.1%	51.0%	63.2%
2015年度			56.6%	83.9%	57.8%	87.5%	18.9%	21.5%	32.0%	46.0%	81.0%	63.0%	43.3%	105.0%	54.6%	42.4%
2014年度			49.4%	70.6%	53.3%	81.7%	15.3%	17.8%	32.0%	51.0%	77.8%	60.9%	42.0%	121.7%	52.4%	22.8%

③ 退院・転院先の医療機関等の状況

施設区分	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数
病院		112	59	14	1	106	27	35
有床診療所		0	6	0	0	6	0	1
介護老人保健施設		4	2	4	2	6	0	7
介護老人福祉施設		1	9	6	1	1	1	14
養護老人ホーム		4	0	0	0	4	0	0
軽費老人ホーム		0	0	1	0	1	0	0
有料老人ホーム		0	1	1	0	3	9	9
認知症高齢者グループホーム・認知症対応型老人共同生活支援事業		0	1	3	0	0	0	10

(4) 耐震化の状況

打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
	1 全ての建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり	4 不明	1 全ての建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり

1-3. 自施設の課題

		打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
1	医師の確保		○		○			○	○
2	看護師の確保		○		○			○	○
3	リハビリ職の確保								○
4	平均在院日数に関する要件の維持								○
5	病床稼働率の低下					○		○	○
6	退院・転院先医療機関の確保		○		○		○	○	○
7	看護必要度に関する要件の維持							○	○
8	建物の老朽化		○		○	○	○		○
9	耐震性の確保					○			
10	その他				<p>正確には(1)現在の課題 8建物自体の老朽化が課題でなく、建物付属設備の老朽化と、新規開院であったことから固定資産が同時期に故障すること。</p>	特に無し	<p>5疾病・5事業における集約化、ブロック化による更なる高度急性期医療の要請に応えるため、特定病床の増床(SCU・HCUの増床等)及び救急病床の整備、外来機能の強化(アイセンター、内視鏡診療の強化)を2025年までに整備していく必要がある。</p>	<p>急性期医療機能の提供については、機能が重複している病院が複数隣接し、病院間の機能分化を進める必要がある。また、平均在院日数が短い傾向にあるため、急性期医療機能から他医療機能に移行する患者が安心して退院できるよう退院調整機能の強化が必要である。回復期医療機能については、今後増大する回復期ニーズに対応するため地域包括ケア病棟のさらなる整備や充実が必要である。</p>	

第1項 病院の現状と課題

1-1. 病院の基本情報

番号	項目	自施設の状況														
		瀬田川病院		医療法人 良善会 ひかり病院		医療法人明和会 琵琶湖病院		医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院		医療法人幸生会 琵琶湖中央病院		医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院		山田整形外科病院		
1	医療機関名	瀬田川病院		医療法人 良善会 ひかり病院		医療法人明和会 琵琶湖病院		医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院		医療法人幸生会 琵琶湖中央病院		医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院		山田整形外科病院		
2	開設主体	医療法人社団瀬田川病院		医療法人		医療法人		医療法人弘英会		医療法人		医療法人		個人		
3	開設年月日	1983年1月10日		2006年12月1日		1964年9月1日		開設日 1980年9月8日 医療法人開設日 1989年6月1日		1996年8月21日		1977年11月8日		1980年4月1日		
4	自施設の理念			患者様第一主義 1.患者様本位の最良の医療をいたします。 2.清潔で明るい雰囲気の治療環境を提供いたします。 3.地域住民の健康生活に貢献いたします。		精神的自由のための、適切で意味のある精神科医療の提供 精神科医療における地域貢献		患者様第一主義のもと、心ある良質の医療と介護を追求します。		慈(めぐみ)の源“マザーレイク”のように、琵琶湖中央病院は地域の皆さまの心と体のよりどころとなるよう努めます。		地域の方々と共に歩みながら、幅広い年代層の人々に医療を通じて安心と安全を提供してまいります。		「思いやり・地域社会への貢献」		
5	基本方針			1.患者さまとその家族が満面の笑みをいただけるよう治療される側に立って行動します。 2.患者様の要望は大切に考え、治療に取り入れていきます。 3.わかりやすい言葉で説明、対話をします。 4.患者さまとの隔たりをなくし、気持ちを理解し一緒に病に向かい合う医療を行います。		地域の医療・介護・福祉と連携し、地域医療に貢献します。		私たちは以下の5つの方針を定め、GRESQ(レスキュー)運動として実行してまいります。 1、Chanre(チェンジ) 2、Relationship(リレーションシップ) 3、Economy(エコノミー) 4、Safety(セーフティ) 5、Quality(クオリティ)		1.診療、看護、療養支援、リハビリテーションの実践に最善をつくします。 2.患者の意思を尊重し、科学的根拠と倫理観に基づき、安全と安心の医療を提供します。 3.地域の医療機関との、きめ細やかで深い連携と協調で地域社会に貢献します。 4.すべての職種のため研鑽により、質の高いチーム医療をめざします。 5.職員の育成に努めるとともに、職員が働きがいと充実感の持てる職場づくりをめざします。		地域に根ざした、回復期・慢性期病院です		◎安全な医療と信頼の医療を実践します。 ◎質の向上とあたたかい看護を実践します。 ◎地域との絆を大切に実践します。		
6	住所	大津市玉野浦4番21号		大津市際川3-35-1		大津市坂本一丁目8番5号		滋賀県大津市真野五丁目1番29号		大津市御殿浜2番33号		滋賀県大津市大萱七丁目7番2号		大津市本堅田5丁目22-27		
7	敷地面積	11491.20平方メートル		4455.40平方メートル		9547.65平方メートル		4227.07平方メートル		3629.0㎡				1556.74平方メートル		
8	延床面積	11056.05平方メートル		6634.96平方メートル		3284.15平方メートル		8289.96平方メートル		9420.85㎡				2443.71平方メートル		
9	建物竣工年月日	C病棟 H16.1.9新築A病棟 H21.11.30増築		平成18年11月24日		東館 昭和53年 南館 昭和59年 D病棟 平成8年9月17日 新館 平成15年10月1日 医局棟 平成10年		本館 1980年7月8日 新館 2003年3月31日		A棟:昭和56年11月 B棟:平成11年12月29日 C棟:平成20年3月6日 D棟:平成26年5月30日				昭和55年4月1日		
10	病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	
	一般病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	147床	147床	0床	0床	43床	43床	40床	40床	
	療養病床	0床	0床	170床	170床	24床	24床	52床	52床	180床	180床	111床	111床	0床	0床	
	(内)医療療養病床	0床	0床	170床	170床	24床	24床	52床	52床	180床	180床	111床	111床	0床	0床	
	(内)介護療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	精神病床	282床	282床	0床	0床	269床	248床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	感染症病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	結核病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	全体合計	282床	282床	170床	170床	293床	272床	199床	199床	180床	180床	154床	154床	40床	40床	
	病床を稼働していない理由					入院療養環境改善のため										
11	平均在院日数	236日～(病棟種別により異なる)		261.9日		266.0日		一般12.2日 障害者病棟65.8日 療養168.1日		88.4日				35.4日		
12	手術室数	0室		0室		0室		2室		1室		1室		1室		
13	主な派遣大学医局	滋賀医科大学、関西医科大学、大阪医科大学等		該当なし		滋賀医科大学医学部附属病院		京都府立医科大学・滋賀医科大学・関西医科大学・京都大学		該当なし		滋賀医科大学		滋賀医科大学整形外科医局		
14	標榜診療科目数	2診療科		4診療科		2診療科		25診療科		8診療科		17診療科		8診療科		
	標榜診療科目名	精神科、神経内科		内科・消化器内科・老年内科・リハビリテーション科		精神科・内科		内科・外科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内科・腎臓内科・人工透析内科・神経内科・老年内科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科・泌尿器科・皮膚科・眼科・肛門外科・放射線科・アレルギー科・リハビリテーション科・麻酔科・歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科		内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科		内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・腎臓内科・漢方内科・透析・神経内科・外科・消化器外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科		整形外科、外科、内科、リハビリテーション科、リウマチ科、泌尿器科、麻酔科、ペインクリニック整形外科		
15	2016.7/1～2017.6/30		患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数				221人	80%以上	27人	80%以上	1,598人	60～79%	628人	80%以上	288人		286人	
	うち、予定外の救急医療入院患者				0人		0人	20%未満	212人	60～79%	0人		0人		21人	
	在院患者延べ数				56,399人	80%以上	6,523人	60～79%	70,596人	60～79%	55,715人	80%以上	51,116人		10,655人	
	退院患者数				213人	80%以上	27人	80%以上	1,601人	60～79%	633人	80%以上	287人		291人	
16	2015.7/1～2016.6/30		患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数				256人	80%以上	14人	80%以上	1,710人	60～79%	584人	80%以上	239人		232人	
	うち、予定外の救急医療入院患者				0人		0人	20%未満	375人	60～79%	0人		0人		10人	
	在院患者延べ数				56,582人	80%以上	6,802人	80%以上	70,585人	60～79%	59,042人	80%以上	51,351人		10,450人	
	退院患者数				267人	80%以上	19人	80%以上	1,712人	60～79%	559人	80%以上	246人		273人	
17	2014.7/1～2015.6/30		患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合	患者数	圏域内の患者割合
	新規入院患者数				227人	80%以上	18人	80%以上	1,581人	60～79%	375人	80%以上	281人		260人	
	うち、予定外の救急医療入院患者				0人		0人	20%未満	292人	60～79%	0人		0人		12人	
	在院患者延べ数				56,210人	80%以上	7,101人	80%以上	69,691人	60～79%	55,337人	80%以上	47,663人		10,929人	
	退院患者数				227人	80%以上	23人	80%以上	1,581人	60～79%	408人	80%以上	283人		252人	



18	経営に関する状況	瀬田川病院		医療法人 良善会 ひかり病院		医療法人明和会 琵琶湖病院		医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院		医療法人幸生会 琵琶湖中央病院		医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院		山田整形外科病院	
	人件費率	54.7%		60.1%		50.0%		50.7%		70.0%				52.0%	
	人材育成にかかる費用の割合	0.3%		0.1%		2.0%		0.1%		1.0%				0.1%	
	補助金・負担金	13百万		3百万		0百万		10,685千円		2百万					
	国														
	都道府県	院内保育所運営補助金など		病院内保育所運営補助金 新人看護師助成金				病床機能分化推進整備補助金		病院内保育所運営費補助金					
	市町村							大津市後方医療機関確保対策補助金 訪問看護事業補助金							
19	職種	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)	常勤職員数	非常勤職員数(常勤換算)
	医師	7人	2.8人	5人	2.8人	9人	2.2人	18人	11.1人	11人	1.4人	5人	3.5人	24人	3人
	看護師	48人	4.3人	38人	17.2人	60人	8.1人	77人	14.6人	78人	7.4人	44人	7.8人	20人	4人
	准看護師	31人	1.5人	5人	2.9人	11人	1.7人	30人	4.5人	8人	0.4人	16人	1.0人	6人	1人
	看護補助者	44人	3.1人	40人	7.8人	45人	7.4人	46人	7.4人	38人	5.4人	45人	0.8人	6人	0人
	助産師	0人	0.0人	0人	0.0人	0人	0.0人	0人	0.0人	0人	0.0人	0人	0.0人	0人	0人
	事務職	12人	1.0人	16人	1.8人	9人	4.0人	43人	13.2人	26人	1.0人	22人	1.0人	11人	2人
	その他(上記以外)	24人	0.0人	18人	1.1人	38人	17.0人	55人	3.7人	135人	3.3人	38人	2.8人	11人	0人
	合計	166人	12.7人	122人	33.6人	172人	40.4人	269人	54.5人	296人	17.9人	170人	16.9人	78人	9.1人

1-2. 病床機能にかかる病院の現状

(2) 自施設が有する医療機能

疾病・事業	瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会 琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
がん				○			
脳卒中等の脳血管疾患					○		
心筋梗塞等の心血管疾患					○		
糖尿病	○		○				
精神疾患							
救急医療					○		
災害医療							
周産期医療							
小児医療							
在宅医療		○			○		

(3) 地域連携の状況

① 地域連携診療計画

届出連携医療機関数	瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会 琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
地域連携診療計画加算実績(2016年)		0機関	0機関	0機関	0機関	0機関	3機関
		0件	0件	0件	0件	0件	5件

② 紹介率・逆紹介率

年度	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
2016年度			28.8%		100.0%	3.7%	41.2%	10.4%						
2015年度			31.7%		100.0%	0.0%	36.7%	6.3%						
2014年度			37.4%		100.0%	0.0%	36.1%	5.3%						

③ 退院・転院先の医療機関等の状況

施設区分	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数	施設数
病院		14		24		19
有床診療所		0		1		0
介護老人保健施設		4		4		15
介護老人福祉施設		6		6		4
養護老人ホーム		0	1	0		1
軽費老人ホーム		0		2		1
有料老人ホーム		3		14		15
認知症高齢者グループホーム・認知症対応型老人共同生活支援事業		4		5		5

(4) 耐震化の状況

瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会 琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
1 全ての建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり	2 一部の建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり	1 全ての建物に耐震性あり		1 全ての建物に耐震性あり

1-3. 自施設の課題

		瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会 琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
1	医師の確保	○	○	○	○	○	○	○
2	看護師の確保	○	○	○	○	○	○	○
3	リハビリ職の確保	○	○			○		
4	平均在院日数に関する要件の維持						○	○
5	病床稼働率の低下	○		○				○
6	退院・転院先医療機関の確保	○						○
7	看護必要度に関する要件の維持							○
8	建物の老朽化	○		○	○		○	○
9	耐震性の確保			○			○	
10	その他	<p>病院敷地内禁煙が義務化されるが、精神科における医療保護入院患者などにおいては、喫煙の機会を一律に奪うことになりかねない点。</p>			<p>1. 医師の確保について 滋賀県にありながら滋賀医大からの医師の派遣が頼れない状況であり、医師の確保は大半が紹介会社を通じてであり、コスト及び質の面で大きな負担となっている。</p> <p>2. 建物の老朽化・狭隘化について 本館建物は38年が経過し老朽化が著しいこと、及び建蔽率に余裕がなく、狭隘であり診療の充実に欠かせない増築ができない状況である。</p> <p>当院は民間病院であり自力で建替え資金を調達しなければならないが、昨今の診療報酬削減により資金の捻出は困難である。</p> <p>3. 電子カルテの導入について 当院レベルの病院でも殆ど電子カルテ化されており、良質な医療の推進、医師・看護師の確保には電子カルテ導入は必要と考えているが、費用の点で導入を逡巡ざるを得ない状況にある。</p>			

## 第2項 今後の方針

### 2-1. 地域において今後担うべき役割【病床機能】 ※優先度 高 1 > 4 低

医療機関名	1 高度先端 医療を提供 する機能	2 地域で基幹 となる医療 を提供する 機能	3 急性期医 療(主に全 身麻酔を伴 う手術やIC U・HCU等 の集中治 療が必要な 患者を受け 入れる機能	4 急性期医 療【サブア キュート】 (肺炎や軽 度の外傷な ど比較的軽 症な疾患を 持つ患者を 受け入れる 機能)	5 回復期医 療【ポストア キュート】 (急性期後 の在宅復 帰に向けた 患者を受け 入れる機 能)	6 回復期医 療(リハビリ テーション 医療を提供 する機能)	7 慢性期医 療(長期療 養を支える 機能)	8 訪問診療・ 訪問看護
打出病院	-	-	-	3	2	-	1	-
市立大津市民病院	1	1	1	1	-	-	-	2
大津赤十字病院	1	1	1	1	2	-	-	-
大津赤十字志賀病院	-	-	-	1	2	2	3	2
堅田病院	-	-	-	-	-	-	1	2
滋賀医科大学医学部附属病院	1	1	1	2	-	-	-	-
滋賀里病院	-	1	-	-	-	-	3	1
地域医療機能推進機構滋賀病院	-	1	1	1	2	2	-	2
瀬田川病院	-	-	-	-	-	-	-	-
ひかり病院	-	-	-	-	-	-	1	1
琵琶湖病院	-	1	-	-	-	-	1	1
琵琶湖大橋病院	-	-	2	1	2	2	3	2
琵琶湖中央病院	-	-	-	-	2	1	3	4
琵琶湖養育院病院	-	-	-	-	1	2	3	4
山田整形外科病院	-	-	-	1	1	1	-	2

### 2-3. 将来に向けた検討事項 ※優先度 高 1 > 4 低

医療機関名	1 主となる病 床機能の 転換	2 診療科目 の見直し (増加)	3 診療科目 の見直し (減少)	4 病床数のダ ウンサイジ ング	5 他病院との 統合・再編	6 病院の建て 替え(概ね 5年以内)	7 病院の建て 替え(概ね 10年以内)	8 その他	詳細
打出病院	-	-	2	3	4	-	1	-	
市立大津市民病院	-	-	-	1	-	-	-	-	
大津赤十字病院	-	-	-	1	-	-	-	-	
大津赤十字志賀病院	-	-	-	-	-	-	-	1	地域連携機能の強化(地域包括ケア病棟を中心とした活用)
堅田病院	1	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀医科大学医学部附属病院	-	-	-	-	-	-	-	1	病院の増築(概ね3年から10年以内)、病院の再構築(概ね15年から20年以内)
滋賀里病院	-	-	-	-	-	-	-	-	
地域医療機能推進機構滋賀病院	1	2	-	-	-	-	-	-	
瀬田川病院	-	-	-	-	-	-	-	-	
ひかり病院	-	-	-	-	-	-	-	1	地域の医療ニーズへの対応。
琵琶湖病院	-	-	-	1	-	-	-	-	
琵琶湖大橋病院	1	-	-	-	-	2	-	2	一部診療科目のセンター化
琵琶湖中央病院	-	-	-	-	-	-	-	-	
琵琶湖養育院病院	-	-	-	-	-	1	2	-	
山田整形外科病院	-	-	-	-	-	-	1	-	

2-2. 地域において今後担うべき役割【診療機能】 ※優先度 高 1 > 3 低

医療機関名	1 がん治療	2 緩和ケア (入院)	3 脳血管 疾患機能	4 心血管 疾患機能	5 糖尿病治 療	6 精神疾患 治療	7 救急医療	8 災害医療	9 周産期医 療	10 小児医療	11 認知症治 療	12 感染症治 療	13 その他	詳細
打出病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	急性期病院からの継続医療、慢性期医療
市立大津市民病院	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
大津赤十字病院	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	-	
大津赤十字志賀病院	-	2	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	
堅田病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀医科大学医学部附属病院	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	2	2	アレルギー疾患、疼痛医療
滋賀里病院	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
地域医療機能推進機構滋賀病院	1	2	1	1	1	-	1	1	-	2	1	-	1	消化器疾患治療、在宅医療支援
瀬田川病院	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
ひかり病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1～5における慢性期医療の提供ならびに在宅医療の提供と支援
琵琶湖病院	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	慢性期で看取りまで(非精神科疾患中心)
琵琶湖大橋病院	-	-	-	1	3	-	2	-	-	-	-	-	2	在宅医療(訪問診療、訪問看護、訪問栄養、訪問リハ、訪問歯科)、在宅医療後方支援、眼科治療、透析治療、泌尿器治療
琵琶湖中央病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	回復期リハビリテーション医療
琵琶湖養育院病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	回復期と慢性期医療
山田整形外科病院	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	

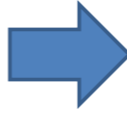


1-2. 病床機能にかかる病院の現状

(1)一般病床・療養病床

打出病院

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
4 一般病棟15対1入院基本料	回復期	一般病床	1病棟	21床	21床			
6 療養病棟入院基本料1	慢性期	療養病床	1病棟	24床	24床			



入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
4 一般病棟15対1入院基本料	回復期	一般病床	1病棟	21床	90%以上
6 療養病棟入院基本料1	慢性期	療養病床	1病棟	24床	98%以上
変更理由と詳細					

地方独立行政法人市立大津市民病院

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
22 特定集中治療室管理料1	高度急性期	一般病床	1病棟	6床	6床	740人	2072人	740人
1 一般病棟7対1入院基本料	急性期	一般病床	10病棟	407床	369床	12245人	123934人	12213人
21 障害者施設等10対1入院基本料	急性期	一般病床	1病棟	20床	20床	247人	5980人	248人



入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
変更理由と詳細					

大津赤十字病院

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
1 一般病棟7対1入院基本料	高度急性期	一般病床	10病棟	478床	478床	9164人	159847人	10076人
1 一般病棟7対1入院基本料	急性期	一般病床	3病棟	148床	148床	2654人	48088人	2840人
39 小児入院医療管理料2	高度急性期	一般病床	2病棟	61床	61床	1900人	13547人	1891人
33 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	高度急性期	一般病床	1病棟	12床	9床	179人	3204人	180人
32 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	高度急性期	一般病床	1病棟	6床	6床	85人	2104人	84人
20 救命救急入院料3	高度急性期	一般病床	2病棟	38床	38床	1622人	8651人	465人



入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
1 一般病棟7対1入院基本料	高度急性期	一般病床	10病棟	478床	90%以上
1 一般病棟7対1入院基本料	急性期	一般病床	3病棟	148床	90%以上
37 小児入院医療管理料2	高度急性期	一般病床	2病棟	61床	90%以上
33 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	高度急性期	一般病床	1病棟	9床	90%以上
32 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	高度急性期	一般病床	1病棟	6床	90%以上
20 救命救急入院料3	高度急性期	一般病床	2病棟	34床	90%以上
<b>28 脳卒中ケアユニット入院医療管理料</b>	<b>高度急性期</b>	<b>一般病床</b>	<b>1病棟</b>	<b>4床</b>	<b>90%以上</b>
変更理由と詳細					

平成30年1月末を以て回復期リハビリテーション病床(41床)を閉鎖。41床を返上し、後利用として、地域医療構想でも明記されている胃がん・大腸がん等の早期発見、治療を主たる目的として、現行の内視鏡センターの移転・機能拡充を検討している。また、今後患者の増加が見込まれる脳卒中を集中的に治療できる専用病床(脳卒中センター)の設置を検討している。一方、病床数の削減を検討している。

大津赤十字志賀病院

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
1 一般病棟7対1入院基本料	急性期	一般病床	1病棟	50床	50床	1336人	15106人	2268人
45 地域包括ケア病棟入院料2	回復期	一般病床	1病棟	50床	50床	585人	16548人	1107人
6 療養病棟入院基本料1	慢性期	療養病床	1病棟	50床	50床	89人	15963人	1012人



入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
1 一般病棟7対1入院基本料	急性期	一般病床	1病棟	50床	90%以上
45 地域包括ケア病棟入院料2	回復期	一般病床	1病棟	50床	90%以上
6 療養病棟入院基本料1	慢性期	療養病床	1病棟	50床	90%以上
変更理由と詳細					

堅田病院

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
6 療養病棟入院基本料1	慢性期	療養病床	1	18床	18床	5人	4438人	11人
53 介護療養病床の届出あり	慢性期	療養病床	1	27床	27床	20人	7126人	23人



入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
6 療養病棟入院基本料1	慢性期	療養病床	1病棟	18床	90%以上
変更理由と詳細					

介護療養病床の制度廃止に伴い、転換先を検討中。(27床)

滋賀医科大学医学部附属病院

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
9 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	高度急性期	一般病床	10病棟	496床	496床	12910人	150371人	13297人
22 特定集中治療室管理料1	高度急性期	一般病床	1病棟	12床	12床	957人	3482人	961人
33 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	高度急性期	一般病床	1病棟	12床	12床	206人	3127人	206人
32 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	高度急性期	一般病床	1病棟	6床	6床	211人	2101人	212人
34 新生児治療回復室入院医療管理料	高度急性期	一般病床	1病棟	12床	12床	168人	2811人	164人
37 小児入院医療管理料2	高度急性期	一般病床	1病棟	31床	31床	927人	9404人	944人



入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
9 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	高度急性期	一般病床	8棟	398床	90%以上
<b>9 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料</b>	<b>急性期</b>	<b>一般病床</b>	<b>2棟</b>	<b>98床</b>	<b>90%以上</b>
22 特定集中治療室管理料1	高度急性期	一般病床	1棟	12床	95%以上
33 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	高度急性期	一般病床	1棟	12床	90%以上
32 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	高度急性期	一般病床	1棟	6床	95%以上
34 新生児治療回復室入院医療管理料	高度急性期	一般病床	1棟	12床	70%以上
37 小児入院医療管理料2	高度急性期	一般病床	1棟	31床	90%以上
変更理由と詳細					

・地域で医療機能の分化と連携を推進するため。  
・急性期脳血管疾患に対応するため、SCU及びHCUを設置。  
・滋賀県内の高度救急医療に対応するため、救急専用病床の増。

滋賀里病院(精神病院のため対象外)

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1~2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1~2018.6/30)
変更理由と詳細								

入院料基本料・特定入院料	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
変更理由と詳細					

1-2. 病床機能にかかる病院の現状

(1)一般病床・療養病床

地域医療機能推進機構滋賀病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
1 一般病棟7対1入院基本料		急性期	一般病床	4病棟	238床	197床	3911人	56075人	3541人
44 地域包括ケア病棟入院料1		回復期	一般病床	1病棟	50床	50床	97人	15891人	479人



3-1. 2025年の病床機能について

(2)2025年の病床機能と病床利用率(介護施設への転換は記載不要)

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
1 一般病棟7対1入院基本料		急性期	一般病床	4棟	197床	75%以上
47 地域包括ケア入院医療管理料2		回復期	一般病床	2棟	91床	85%以上
変更理由と詳細		休床している急性期病床41床を地域包括ケア病床として機能変更したい				

瀬田川病院(精神病院のため対象外)

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
変更理由と詳細						

ひかり病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	2病棟	112床	112床	137人	37717人	133人
7 療養病棟入院基本料2		慢性期	療養病床	1病棟	58床	58床	84人	18682人	80人



入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	3病棟	112床	90%以上
47 地域包括ケア入院医療管理料2	2 病室単位での届出	回復期	療養病床		8床	80%以上
変更理由と詳細		まず、現在、「経過措置1」の病棟としている療養病床1病棟(58床)を、介護医療院へ転換。その後、療養病棟の一部の病床を在宅患者の軽度のサブアキュート機能(地域包括ケア病床)への転換を検討している。				

琵琶湖病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	1病棟	24床	24床			



入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	1病棟	24床	90%以上
変更理由と詳細		地域における精神科医療ニーズに対応する。				

琵琶湖大橋病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
2 一般病棟10対1入院基本料		急性期	一般病床	1病棟	39床	39床	1066人	13314人	881人
46 地域包括ケア入院医療管理料1	2 病室単位での届出	回復期	一般病床		8床	8床	96人	2755人	205人
16 障害者施設等13対1入院基本料		慢性期	一般病床	2病棟	100床	100床	419人	35854人	464人
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	1病棟	52床	52床	17人	18673人	51人



入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
2 一般病棟10対1入院基本料		急性期	一般病床	1棟	47床	90%以上
44 地域包括ケア病棟入院料1	1 病棟単位での届出	回復期	一般病床	1棟	48床	90%以上
16 障害者施設等13対1入院基本料		慢性期	一般病床	1棟	52床	95%以上
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	1棟	52床	95%以上
変更理由と詳細		大津市北部の地域性に合わせて変更を考えている急性期機能を維持したままで、慢性期病床を削減して地域包括ケア病床を増加させたい(目標時期:2023年)				

琵琶湖中央病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
41 回復期リハビリテーション病棟入院料1		回復期	療養病床	1病棟	40床	40床	151人	13528人	152人
41 回復期リハビリテーション病棟入院料1		回復期	療養病床	1病棟	40床	40床	159人	13453人	158人
41 回復期リハビリテーション病棟入院料1		回復期	療養病床	1病棟	50床	50床	213人	16455人	209人
43 回復期リハビリテーション病棟入院料3		回復期	療養病床	1病棟	50床	50床	105人	12279人	114人



入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
41 回復期リハビリテーション病棟入院料1		回復期	療養病床	4病棟	180床	90%以上
変更理由と詳細						

琵琶湖養育院病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
4 一般病棟15対1入院基本料		慢性期	一般病床	1病棟	43床	43床	287人	13346人	77人
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	2病棟	111床	111床	1人	37770人	150人



入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
4 一般病棟15対1入院基本料		回復期	一般病床	1病棟	43床	90%以上
6 療養病棟入院基本料1		慢性期	療養病床	2病棟	111床	98%以上
変更理由と詳細						

山田整形外科病院

入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	許可病床数	稼働病床数	新規入棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)	在棟患者延べ数 (2017.7/1～2018.6/30)	退棟患者数 (2017.7/1～2018.6/30)
4 一般病棟15対1入院基本料		急性期	一般病床	1病棟	40床	40床	286人	10655人	291人



入院料基本料・特定入院料	病棟単位での届出	病床4機能	病床区分 (一般or療養)	病棟数	稼働病床数	病床利用率 (2025年)
4 一般病棟15対1入院基本料		急性期	一般病床	1病棟	40床	90%以上
変更理由と詳細						

第3項 2025年に向けた具体的なプラン

3-1. 病床機能について

(1)2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無

	打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
変更予定の有無	3未検討・予定なし	2検討中	1予定あり	3未検討・予定なし	2検討中	2検討中	3未検討・予定なし	1予定あり
1 病床機能の変更 (○の場合)地域医療介護総合確保基金の希望		条件があれば活用したい	条件があれば活用したい		条件があれば活用したい	条件があれば活用したい		条件があれば活用したい
2 介護医療院への転換					○	○		○
3 介護老人保健施設への転換					○			
4 その他介護施設・福祉施設への転換								
5 病床数の変更		○	○					
変更理由と詳細			平成30年1月末を以て回復期リハビリテーション病床(41床)を閉鎖。41床を返上し、後利用として、地域医療構想でも明記されている胃がん・大腸がん等の早期発見、治療を主たる目的として、現行の内視鏡センターの移転・機能拡充を検討している		介護療養病床の制度廃止に伴い、転換先を検討中。(27床)	・地域で医療機能の分化と連携を推進するため。 ・急性期脳血管疾患に対応するため、SCU及びHCUを設置。 ・滋賀県内の高度救急医療に対応するため、救急専用病床の増。		休床している急性期病床41床を地域包括ケア病床として機能変更したい

3-2. 診療科の見直しについて

(1)2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無

	打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
見直しの予定の有無	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	2検討中	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし
1 診療科の新設						○		
2 診療科の廃止								
3 診療科の統合								
具体的な方針及び計画						膠原病内科:必要性を十分に検討した上で、人員確保の方策		

3-3. 病院の建物・設備の改修について

(1)2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無

	打出病院	地方独立行政法人市立大津市民病院	大津赤十字病院	大津赤十字志賀病院	医療法人堅田病院	滋賀医科大学医学部附属病院	医療法人藤樹会 滋賀里病院	地域医療機能推進機構滋賀病院
建物・設備の整備・改修予定の有無	3未検討・予定なし	2検討中	1予定あり	1予定あり	3未検討・予定なし		3未検討・予定なし	1予定あり
1 病院の老朽化対応		○	○	○				
2 病院の耐震化整備								
3 病院の災害対策(自家発電等)の整備		○	○					
4 病院の省エネ設備の整備				○				
5 病院の狭隘化の解消			○			○		
6 その他			○			○		
建物・設備の整備・改修予定の詳細			○改修予定等⇒平成30年1月末で閉鎖の回復期リハビリテーション病床の後医療として、平成31年度以降病床を改修して内視鏡センターの移転・機能拡充を検討している。 ○入院病棟の改修⇒入院病棟が築後29年経過しており、全体的な改修工事を検討している ○災害対策の整備⇒自家発電装置の一台が耐用年数を超えており、更新に向けて検討している ○病院狭隘化の解消⇒働きやすい職場環境改善の為更衣室等の増築・改修工事を検討している ○脳卒中センターの設置を検討している。 ○病床数の削減を検討している。	UPS・発電機・空調設備・受水槽含む建物付属設備の整備。照明のLED化の推進。		機能強化の推進と、手術件数の増加による著しい手術室不足や内視鏡検査・手術件数の増加による検査室不足、また、患者数の増加に伴う外来診療スペースの不足等に対応するため、機能強化棟(仮称)の建設を検討している。		2019年度に電子カルテを導入予定

3-4. 地域連携について

年度	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
2025年度	25%以上	10%以上	60%以上	80%以上	60%以上	90%以上	20%以上	25%以上			80%以上	70%以上	70%以上	80%以上	55%以上	65%以上

3-5. 経営に関する項目について

人件費率		50%以下	50%以下	60%以下	50%以下	50%以下	70%以下	50%以下
人材育成費用割合		1%以上	1%以上	1%以上	5%以上	1%以上	1%以上	1%以上
補助金・負担金の額		1500百万	400百万	30百万	不詳	90百万	10百万	0百万



第3項 2025年に向けた具体的なプラン

3-1. 病床機能について

(1)2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無

	瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
変更予定の有無	3未検討・予定なし	1予定あり	1予定あり	1予定あり	3未検討・予定なし	2検討中	3未検討・予定なし
1 病床機能の変更 (○の場合)地域医療介護総合確保基金の希望		○ 条件があれば活用したい		○ 条件があれば活用したい		○	
2 介護医療院への転換		○					
3 介護老人保健施設への転換							
4 その他介護施設・福祉施設への転換							
5 病床数の変更			○				
変更理由と詳細		現在、1-2に記載の通り、「療養病棟入院料」の経過措置(注11)に該当する病棟を1病棟(58床)有している。 今後当地で当院が果たすべき役割としては、主として「療養」病床機能と「在宅」医療機能であると考えている。 したがって、現在、経過措置病棟としている1病棟(58床)を、介護医療院へ転換。その後、療養病床の一部の病床を、在宅患者の軽度のサブアキュート機能(地域包括ケア病床)への転換を検討している。 なお、介護医療院への転換は、2020年度には行いたいと考えている。	地域における精神科医療ニーズに対応する。	大津市北部の地域性に合わせて変更を考えている 急性期機能を維持したままで、慢性期病床を削減して地域包括ケア病床を増加させたい (目標時期:2023年)			

3-2. 診療科の見直しについて

(1)2025年に向けた診療科の見直しの予定の有無

	瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
見直しの予定の有無	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし	3未検討・予定なし
1 診療科の新設							
2 診療科の廃止							
3 診療科の統合							
具体的な方針及び計画				【注】病床機能の変更理由: 大津市では回復期機能を持った病床機能が不足しており、慢性期病棟の一部を回復期病棟に変換する予定である			

3-3. 病院の建物・設備の改修について

(1)2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無

	瀬田川病院	医療法人 良善会 ひかり病院	医療法人明和会琵琶湖病院	医療法人弘英会 琵琶湖大橋病院	医療法人幸生会 琵琶湖中央病院	医療法人華頂会 琵琶湖養育院病院	山田整形外科病院
建物・設備の整備・改修予定の有無	2検討中	2検討中	1予定あり	1予定あり	3未検討・予定なし	1予定あり	2検討中
1 病院の老朽化対応	○			○		○	○
2 病院の耐震化整備			○			○	
3 病院の災害対策(自家発電等)の整備		○		○		○	○
4 病院の省エネ設備の整備	○	○		○		○	○
5 病院の狭隘化の解消				○		○	
6 その他		○	○				
建物・設備の整備・改修予定の詳細		その他:空調設備の更新。各種配管の壁面、床、照明設備の更新など。 レセコン更新。電子カルテの導入検討。	保護室の増床(2019年度中) 耐震診断、耐震化整備(2022年度中)	1. 2022年までに病院全体の新築移転を計画中 2. 2020年までに電子カルテ導入を検討中			1.自家発電設備の充実化・受水槽、の整備(災害対策) 2.病院全体の照明器具LEDによる省エネ化

3-4. 地域連携について

年度	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
2025年度	50%以上	50%以上	50%以上		90%以上	0%以上	50%以上	30%以上	0%以上	10%以上				

3-5. 経営に関する項目について

人件費率	60%以下	60%以下	50%以下	50%以下	60%以下		
人材育成費用割合	0%以上	1%以上	2%以上	1%以上	1%以上		
補助金・負担金の額	15百万	0百万	0百万	50百万	10百万		

3-6. プランの達成に向けた具体的なスケジュール

医療機関名	自施設の状況																																	
	打出病院		市立大津市民病院		大津赤十字病院		大津赤十字志賀病院		堅田病院		滋賀医科大学医学部附属病院		滋賀里病院		地域医療機能推進機構滋賀病院		瀬田川病院		ひかり病院		琵琶湖病院		琵琶湖大橋病院		琵琶湖中央病院		琵琶湖養育院病院		山田整形外科病院					
	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標	取組内容	到達目標		
2019年					回復期リハビリテーション病棟閉鎖に伴い、後利用として内視鏡センターの移転・機能拡充	2019年度以降に改修工事を実施し、移転・機能拡充をはかる					UPS・空調設備の更新、照明のLED化の達成					機能強化棟(仮称)増築に向けた準備 ・病床再編検討 ・診療機能検討 (SCU・HCU・救急部・光学医療診療部・アイセンター・外来部門、他)	機能強化棟(仮称)増築に向けた準備 ・病床再編検討 ・診療機能検討 (SCU・HCU・救急部・光学医療診療部・アイセンター・外来部門、他)			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から60床へ増床 ○看護師10名、看護補助員1名を確保			保護室2床増床			・新病院建設土地の開発計画策定 ・新病院の基本設計	・新病院の建設地開発許可申請			未定	未定	病院の災害対策(自家発電・受水槽等)の整備、病院の省エネ設備の整備	
2020年					脳卒中センター設置の検討										機能強化棟(仮称)増築に向けた準備 ・病床再編検討 ・診療機能検討	機能強化棟増築に向けた準備 ・病床再編検討 ・診療機能検討			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から60床へ増床 ○看護師10名、看護補助員1名を確保			・介護医療院稼働。 ・介護医療院稼働。			・電子カルテ導入、職員教育 ・新病院建設施工業者の選定・価格交渉 ・新病院の実設計策定	・電子カルテ稼働開始 ・新病院の建築確認申請			未定	未定	大腿骨頸部骨折の今後の医療需要が今後、高齢者を主として増加する見込みであるため2025年までに対応できるシステムの取り組みを検討。	リハビリテーション科の充実と拡大を検討。	
2021年					病床数削減の検討										機能強化棟Ⅰ(仮称)着工 ・病床再編決定	機能強化棟Ⅰ(仮称)着工 ・病床再編決定			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から91床へ増床 ○看護師10名、看護補助員2名を確保			・地域包括ケア病床新設に向けた準備 ・課題の整理。			・新病院の建設開始 ・各種届出準備 ・新病院への移転方法等検討	・新病院の開発工事検査完了 ・新病院の建設着工等検討			未定	未定	整形外科単科病院であるために平均在院日数が30日を超えているため、入院基本料の見直しをして、平均在院日数の短縮を検討したい。	リハビリテーション科の充実と拡大を検討し、設備の充実を図り、在院日数の短縮に繋ぎたい。	
2022年					病床数削減の検討										機能強化棟Ⅰ(仮称)年度末完成 ・病床再編決定	機能強化棟Ⅰ(仮称)年度末完成 ・病床再編決定			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から91床へ増床 ○看護師10名、看護補助員2名を確保			・地域包括ケア病床新設に向けた準備 ・課題の整理と調整。			耐震診断 耐震化	・新病院建設工事 ・各種届出 ・新病院への移転 ・病床再編実績作り・各所届出	・建設工事完了(12月) ・各種認可取得 ・新病院への移転完了、稼働開始(3月) ・病床機能再編実行			未定	未定		
2023年					病床数削減の検討										機能強化棟Ⅱ(仮称)着工	機能強化棟Ⅱ(仮称)着工			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から91床へ増床 ○看護師10名、看護補助員2名を確保			・地域包括ケア病床新設に向けた準備 ・課題の整理と調整。	地域包括ケア病床の稼働							未定	未定		
2024年															機能強化棟Ⅱ(仮称)年度末完成予定	機能強化棟Ⅱ(仮称)年度末完成予定			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から91床へ増床 ○看護師10名、看護補助員2名を確保											未定	未定		
2025年																			○地域包括ケア病床の増床 ○職員の確保	○地域包括ケア病床50床から91床へ増床 ○看護師10名、看護補助員2名を確保											未定	未定	医療需要の推移を見守りながら地域医療構想調整会議を経て検討。	